

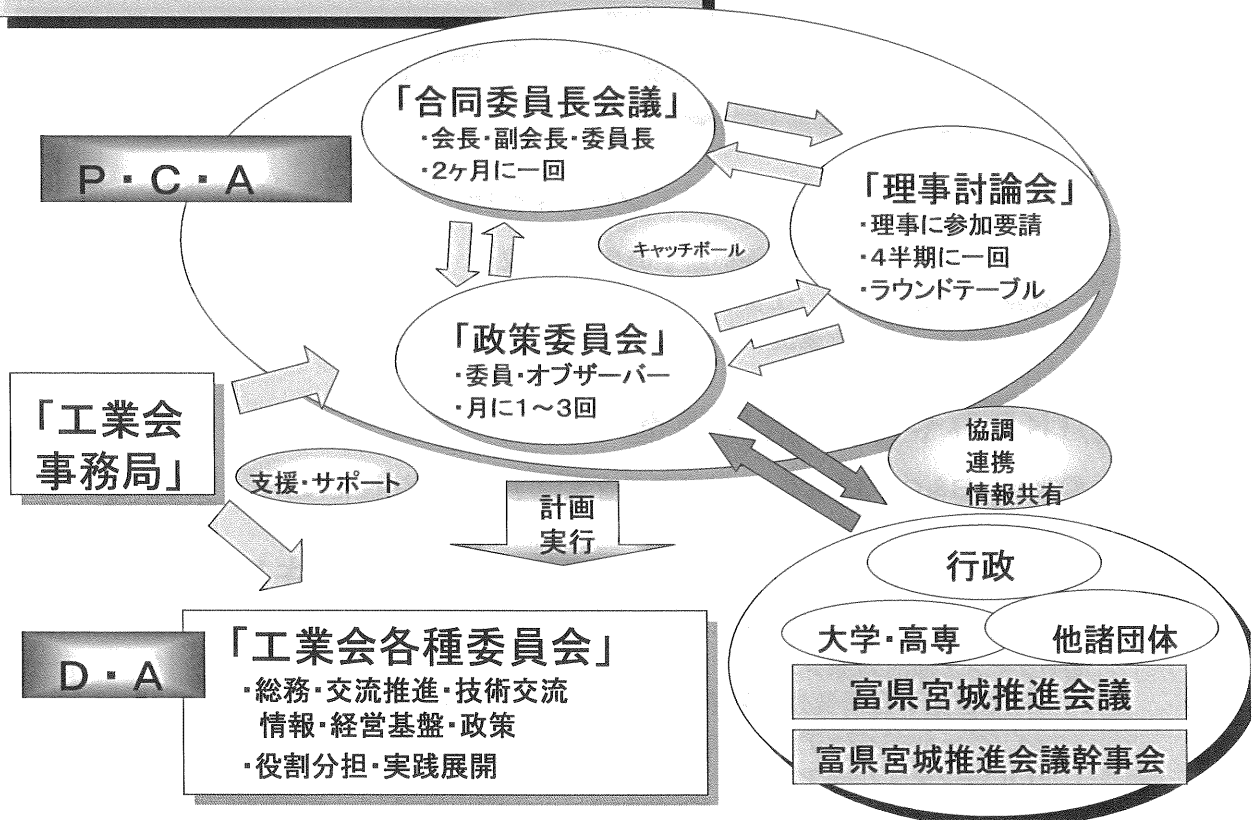
# 富県戦略への みやぎ工業会の取組み

- I-政策提案と実行体制
- II-工業会の取組みテーマと担当委員会
- III-取組みテーマ1～5
- IV-取組みテーマと要請事項

平成19年11月8日

(社)みやぎ工業会

## I-政策提案と実行体制



## Ⅱ-工業会の取組みテーマと担当委員会

取組みテーマの名称	担当委員会	(委員長)
1. 産学連携活動の活性化	交流推進委員会	佐藤 委員長
2. 産業人材の確保と育成	経営基盤委員会	工藤 委員長
3. 県内調達の拡大	政策委員会	山城 委員長
4. 産産連携ステージ造り	政策委員会	山城 委員長
5. 宮城ブランド「モノ」の確立	政策委員会	山城 委員長

## Ⅲ-工業会の取組みテーマ

### テーマ1.産学連携活動の活性化

#### (1)産学官連携スタートファンド(公的助成)の設立

- ◎予備検討のテーマへの「使い勝手の良い」助成
  - ・短期的支出が可能
  - ・工業会負担の極小
  - ・人件費も対象
  - ・簡単な申請書
- ◎次のステップ(例:新連携、技術高度化、地域コンソ、融合化等)への支援スキームに位置付ける。

#### (2)「KCみやぎ」の活用促進

- ◎当会のB&Cクラス会員(中規模既存企業)の産学連携活性化による富県戦略への貢献

#### (3)産学官交流大会(6月)と他団体フェアのドッキング開催

- ◎現物を前にしての産学出合いの場の実質的な構築
- ◎ドッキング検討対象フェア
  - ・みやぎ産学官研究成果発表会 (みやぎ産業振興機構 他)
  - ・イノベーションフェア (東北大学 他)
  - ・いいモノテクノフェア (みやぎ工業会 他)

## テーマ2. 産業人材の確保と育成

ステージ	これまでの取組事業	今回の取組
小中学生 高校生(普通) 高校生(工業) 高専・高技専 大学 企業人 経営者	<p>会員企業が独自に支援</p> <p>クラフトマン-2 1 (H19~H21)</p> <p>会員企業が独自に支援</p> <p>中小企業人材確保推進事業 (H16~H18)</p>	<p>みやぎ産業人材育成プラットフォームの構成団体として提案及び実践に取組めます</p>

## テーマ3. 県内調達の拡大

- (1) 誘致企業や県内大手企業とのビジネスマッチングの拡大
  - ◎事業内容、調達方針等の説明会の開催
  - ◎第1回として東京エレクトロンと開催 12/12(水)
- (2) みやぎ産業振興機構とのタイアップ事業の強化
  - ◎(1)項や見学会等の共催推進(工業会会員以外の参加促進)
  - ◎(1)項の技術指導(含誘致企業)経費の助成支援
- (3) 宮城県産業技術総合センターの強化
  - ◎(1)項のための技術習得研修の実施
  - ◎各種装置の近代化の推進
- (4) 産業振興専門職の育成と配置
  - ◎農林業並み(質と数)の産業振興専門職が必要
  - 仕事興し行政のできる人材の育成、産技センターへの配置
- (5) 設備近代化資金や装置貸与施策の拡充
  - ◎進出企業優遇だけではなく、既存企業への支援策の明確化

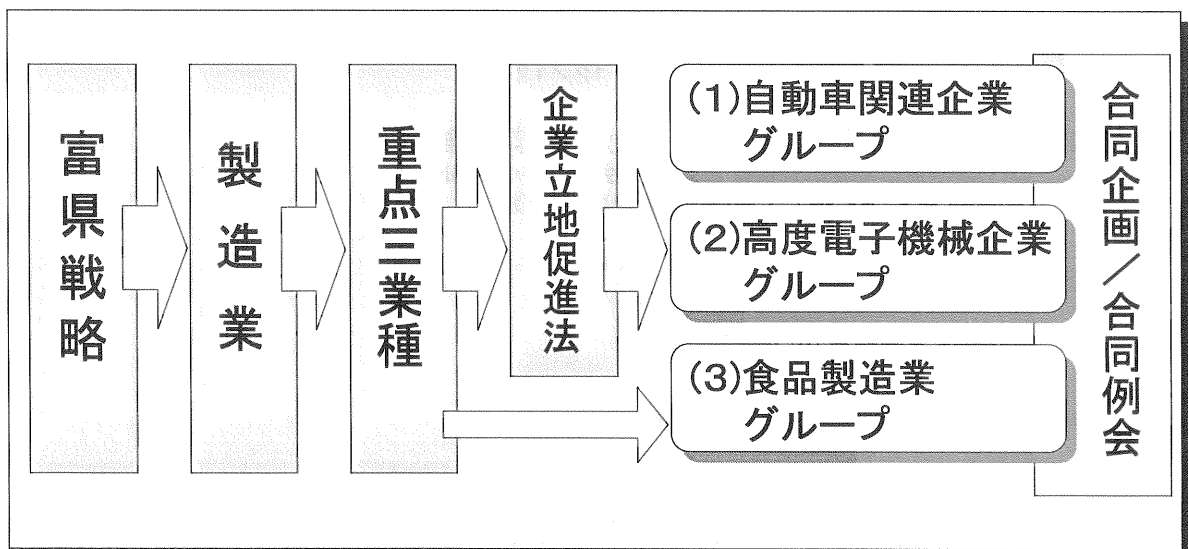
## テーマ4. 『技術市場交流プラザ:PART II』発足

### 1) 提案の骨子。。。。。

- 県内製造業の「産産連携」「異業種交流」のステージ造りとして「技術市場交流プラザ:PART II」(以降プラザと呼称)を発足させたい。
- プラザの活動期間は、後述する狙いも踏まえて1クール2年間としたい。

### 2) グループ編成。。。。。

#### ■3グループ同時発足、個別活動で進める



\* 現在上記3業種に関連がなくとも今後これからの業種に参入を計画している企業も対象とする

### 3) グループ活動の狙い。。。。

「富県戦略」県内総生産の伸長: 製造業20% ↑			
	(1)自動車関連	(2)高度電子機械	(3)食品製造業
ターゲット	①自動車メーカー ②一次サプライヤー	①既存進出企業(Dクラス相当) ②新規誘致企業(例: TEL)	(未定)
狙い	①現地調達率の拡大によるQCDの確保 ②開発購買の実践		*「食品工業会」 との協力、 調整が必要
プレイヤー	県内製造業(A、B、Cクラス相当)		
狙い	①ターゲットに対する取引の開始、取引の拡大 ②異業種交流活動の理念である「知り合う／使い合う／創り合う」の実践をととして自社の技術の高度化 ③プラザ活動の参加をととして次代の県内製造業を担う 経営幹部人材の育成と人的ネットワークの構築		

### 4) 助言者の複数配置。。。。

■狙いの達成を確実にするため助言者を複数配置！

↓	
Aタイプ	以前のプラザと同様、活動の全体をアシスト、コーディネートする助言者
Bタイプ	県内調達率拡大を目論むターゲット企業から(例:「関東自動車」「トヨタ東北」「東京エレクトロン」「セントラル自動車」等)役員クラスを活動に深くコミットしていただく(助言者)

## テーマ5. 『宮城ブランド「モノ」』確立に向けて

### 1) 実現へのおもい。。。。。

- 宮城ブランド「モノ」確立の活動を「富県戦略」⇨製造業重点三業種成長のランドマーク／ドライビングフォースとしたい！

### 2) ブランド確立が必要な対象。。。。。

#### 1.宮城ブランド「モノ」の確立

- 発掘⇨創成⇨育成⇨認知⇨拡販⇨成長
- 支援スキームの一貫統合

#### 2.宮城ブランドコンセプトの確立

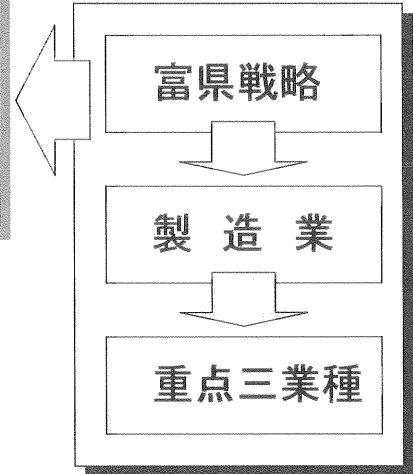
- 顧客へのコミットメント
- 顧客価値創造
- 信頼感、親密感の醸成

#### 3.「みやぎものづくり大賞」ブランド化

- 11回を数えた大賞の「資産」を生かし発展させる
- 換骨奪胎
- 地方区⇨全国区へ

## 4. 「モノ」の対象範囲。。。。。

規模	業種	ハード	ソフト	システム
1.大企業	(1)高度電子機械産業			
	(2)自動車関連産業			
	(3)食品製造業			
2.中小企業	(1)高度電子機械産業			
	(2)自動車関連産業			
	(3)食品製造業			



\* システムとは……  
 製造プロセス、生産管理システム  
 ビジネスモデル等を意味する  
 \* 宮城ブランド「モノ」とは例えば  
 シャープの液晶「亀山ブランド」

## IV-工業会の取組みテーマと要請事項

取組みテーマの名称	要請事項: 今後具体化して提案していく
1. 産学連携活動の活性化	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">具体化提案への検討参画</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">活動スタッフ派遣など要員の支援</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">運営資金の助成支援</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">その他 設備機器の充実投資</div> </div>
2. 産業人材の確保と育成	
3. 県内調達の拡大	
4. 産産連携ステージ作り	
5. 宮城ブランド「モノ」の確立	

